

高瀬川だより

NPO法人京都高瀬川繁栄会報
編集人 田村佐起三

〒604-1800
京都市中京区木屋町通三条上ル
電話 (075) 222-1181

《日本の自尊心？日本の誇り？》

1980年頃パリ市内、GAP誌主催の日仏若手デザイナーの交流会で私のルイヴィトン名刺入れを仏デザイナーが見て「素敵なちりめん素材があるのに恥ずかしくないのか？なぜ日本人は自らの独自性を信じないのか？」とたしなめられました。私は一瞬たじろぎ名刺入れをしまいました。私は無意識に自分の立ち位置を模索しだし、私は日本人、私はちりめん洋服のデザイナー&図案家、ものつくり者が他の製品を持つて居ること自体に自らの誇りを放棄し、自尊心を傷つけていることに気付かされました。

帰国後すぐに私が身に着けているものの中で、ちりめん素材でできるモノを一つ一つ創作し始めました。特に名刺入れは日本人の誇りを込めて制作しました。海外で名刺を出される場合、あなた日本人としての誇りと品位を際立たせます。

京都国立博物館

9月29日～11月25日

《京のかたな 匠の技と雅の心》

王城の地・京都では平安時代から近代に至るまで多くの刀工が工房を構え多くの名刀を生み出してきました。これら京都で製作された刀剣は常に日本刀最上位の格式を誇り公家・武家を問わず珍重され、とりわけ江戸以降は武家の表道具として大名間の贈答品の筆頭として取り扱われました。

本展では現存する京都・山城系鍛冶の作品のうち国宝指定作品のほぼ全てと著名刀工の代表作を中心に展示し平安時代から平成に至る山城鍛冶の技術系譜と刀剣文化に与えた影響を探ります。

また武家文化だけでなく公家・町衆を含めた京文化の中で刀工たちが果たした役割に迫ります。出品は福岡市博物館の国宝《刀 金象嵌銘長谷部国重本阿(花押)》／黒田筑前守(名物庄切長谷部)

私の本棚 おすすめの一冊 粉川 剛

《ヒルビリーエレジー/J・Dヴァンス著》

中間選挙間近トランプを選んだアメリカの今① 米中貿易戦争が激しさを増してきた。互いに関税を掛けあい世界経済への悪影響が心配されるがトランプ大統領は保護貿易主義者では無い。彼は中国とのあまりに大きな貿易赤字や知的財産権の侵害に怒っているのだから。自由貿易は出来る限り互恵的であるべきだが中国にはまるでその精神が無い。経済力の弱い安全保障はあり得ない。彼の政策は中間選挙目当てだけで無く中国の覇権主義に危機を感じ、米国の将来を考えてのものだ。そんなトランプを当選させた大きな力の一つが繁栄から取り残された米国中西部の白人労働者達である。彼らの政治不信に真摯に耳を傾けたのはトランプだけであった。失業、犯罪、薬物：ヒルビリー(田舎者)の壮絶な生活を理解する為の一冊

土口哲光和尚の説法

《みんながあつての自分》

38度の高温酷暑が続く京都の小庵に7月初め北海道中の川上郡から芳書が届く。「北の大地に住む動植(物)、人共々に久し振りの夏の暖かさを身体に受け喜んでおります」との前文。「瞬、五官に涼味が走って熱暑から解放された気持ちで戴く。送り主は全真言宗教師の要になる同教師事務局長・阿部眞猛眞弘寺住職である。永く旭川刑務所で教諭師をつとめ被收容者から父親のように慕われ、職員からの信頼も厚い。本人は「がさつな人間でして」と、自己の表現は避けているが、聞くところ難儀で煩雑な仕事も厭わずに引き受け、報われない教諭の仕事の上にも労を重ねる「みんながあつての自分である。自分があつてのみんなである」との精神が、その要因に覗かれる。

季節の家庭料理 田村 真紀

《九月 ガスパチヨ・スペインの冷製野菜スープ》

残暑で食欲が落ちた時一品で栄養補給できます。(作り方・四人分)
バケットの白い部分30g(一口大にちぎり、水80mlに浸しておく)・完熟トマト150g(湯むきする)・胡瓜一本(皮をむく)・玉ねぎ四分の一個(皮をむく)・赤ピーマン一個(へた・種を取る)・ニンニク半かけ(細かく刻む)・トマトジュース2カップ・白ワインビネガー20ml・オリーブオイル80ml・塩小匙半・胡椒少々・クミンパウダー(あれば)小匙半
野菜を全てざく切りにし、ミキサーにトマト、その他野菜、バケット、ビネガー、塩、胡椒、クミンを入れ柔らかくなるまで攪拌する。トマトジュースを加えさらに攪拌し、オイルを少しづつ足し混ぜる。ざるで漉して、冷蔵庫でよく冷やす。

つれづれの記 山崎 辰巳

《ウミを出し切る覚悟の実行を》

西日本を襲った豪雨災害やサッカーワールドカップの話題でかき消されてしまったがこの春「信なくば立たず。全容を解明しウミを出し切る決意だ」と安倍総理が宣言した。その言葉はどこに行つたのか？
加計学園の獣医学部新設認可に一点の曇りなしと断言し、森友学園の総理夫人の関与を否定し、前後して財務省の文書改ざん疑惑や事務次官の引責、カジノ法案の採決など理解に苦しむことがあまりにも多い。
身体的なウミは医学的な処置で除去できるが、政界・官界にはびこる構造的なウミは相対根深い。放置しておく益々増殖し、化膿が進む惧れがある。ウミを出し切る覚悟なら一日も早く実行に移してもらいたいものだ。